

(公社) 東京都ペストコントロール協会 副会長 泉 敏夫

■創立50周年記念式典報告

平成30年11月22日(木)、東京都ペストコントロール協会「創立50周年記念式典/祝賀会」を如水会館(東京・千代田区)にて開催いたしました。ご来賓の皆様を含め、予想をはるかに超える150名以上の多くの皆様にご参加賜り、関係各位のご支援ご協力の下、滞りなく終了することができましたこと、この紙面をお借りして、改めて御礼申し上げます

記念式典では、清水一郎会長からのご挨拶の後、玉田昭男名誉会長からのご挨拶、東京都健康安全研究センター所長・大井洋様、(公社)東京ビルメンテナンス協会会長・佐々木浩二様、(公社)日本ペストコントロール協会会長・山口健次郎様より、ご来賓の祝辞を頂戴いたしました。その後、(株)東京三洋・伊藤弘文様へ東京都知事からの感謝状贈呈式を執り行い、当協会からは、賛助会員7社の皆様へ感謝状を贈呈いたしました。そして最後に、記念講演として、元日本航空CA教官である七條千恵美様より、「ミスやクレームをなくすために見直そう!～経営管理者の在り方とチームワーク～」というテーマでご講演をいただきました。私たち一人一人が経営者としての在り方を改めて再認識させられる非常に有意義な講演となりました。

この50年は我が国でも大きな変革期となりました。昭和50年前後(1970年代)に起こったオイルショック(石油危機)から立ち直った日本経済も、平成3年(1990年代)のバブル崩壊により景気低迷が長らく続くこととなりました。その後も、阪神淡路大震災や東日本大震災な

どの大地震をはじめ、多くの自然災害が日本各地で甚大な被害をもたらし、日本経済は大きく冷え込むこととなりました。その一方で、インターネットや携帯電話の普及、AI(人工知能)やVR(仮想現実)といったテクノロジーの急速な進化により、私たちペストコントロール業界においても、大きな変革期を迎えております。

昭和43年に創立した当協会は、昭和59年4月に社団法人として、平成24年8月には公益社団法人として認定され、より公益性の高い活動に従事してまいりました。主な活動としては、「区市町村イベントでの“害虫相談会”の開催」「機関誌 / Pest Control Tokyoの編集・発行」「震災時の災害廃棄物に起因する害虫防止対策」「感染症予防衛生隊の発足及び指導・教育」「デング熱媒介蚊の調査・予防対策」「高病原性鳥インフルエンザにおける防疫活動」「特定外来生物(ヒアリほか)の生息調査」等々、都民の皆様へ安全と安心をお届けするための活動を続けております。

2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。競技者、スタッフ、ボランティアを含めると10万人を超える人々が東京オリンピック・パラリンピックに参加をします。さらに、2020年の訪日外国人観光客数は4,000万人になるとも予測されており、新たな人々の入国、多くの人々の国内移動は、感染症リスクの増加、新たな外来生物の侵入・繁殖など、様々な問題に直面することが予想されます。当協会としては、あらゆる事態や状況を想定しながら、事前サーベイランスの

強化や都民の皆様への普及・啓発活動等、万全な準備・対策を進めてまいります。

最後に、今日、創立50周年を迎えることができましたのも、半世紀に渡り、多くの皆様から多大なご支援ご教導を賜ったことが大きな要因となっております。これからの50年、

その先にある未来を見据え、いままで以上に環境保全・社会貢献に邁進し、都民の皆様の快適な生活環境を維持することに従事してまいります。今後とも一層のご愛顧ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



清水会長挨拶



健康安全研究センター 大井所長挨拶



知事感謝状 伊藤弘文氏



会長感謝状 賛助会員7社



講演 七條千恵美氏



祝賀会風景

